

16日、どうしんサンタ捜索チームは「サンタ捜索に関する中間発表」を北海道新聞本社で行った。捜索の陣頭指揮をとる三田育三本部長は、過去7年間の捜索データをまとめた資料をもとに、サンタの特徴を分析しながら、今後の捜索方針や抱負を語った。

サンタクロースDATA2017

※データはすべて平均値

北海道で配る子どもへの数

600000人

1人当たりのプレゼントの重さ

700g

手紙の返信率

93%

身長

約170cm

体重

約120kg

耐寒温度

-50℃

足の大きさ

約40cm

北海道に来るおよその日時

12月24日 19:53~19:58

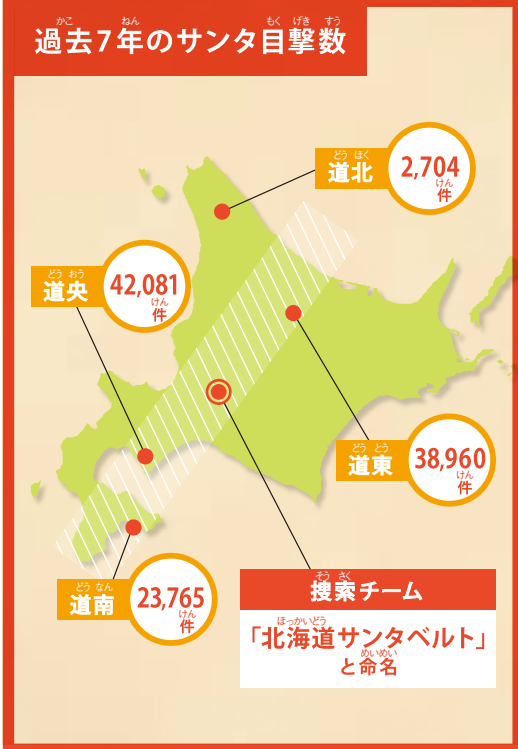
時速

約5000km

平均

約300t

数字で見るサンタ



「サンタベルト」存在か

「サンタは今年もクリスマスに向けて活動をスタートさせたようだ」。発表の冒頭で三田本部長はこう話し、今週に入ってから世界各地でサンタらしき人物の活動が多く報告されていることを紹介した。日本・北海道も例外ではなく、すでに函館・湯の川地区や旭川・買物公園付近などから、サンタやトナカイの目撃情報が寄せられているという。

クリスマスまであと一週間。捜索活動にはずみをつけたい同チームは、精度の高いデータをもとに捜索を強化すべく、これまで過去7年にわたる捜索活動を再分析しながら捜索を強化する方針を決定。過去に読者から寄せられた目撃場所や時間帯、影の形状や音といったさまざまな特徴などをまとめたという。今回の中間発表では、活動に関連する重要部分は非公表としながらも、内容の一部を公表した。

注目すべきはサンタの来訪に一定の傾向があること。三田本部長によると、サンタの目撃情報を地方別

下見は道南、道央に集中

捜索チームは「北海道サンタベルト」内についても詳しく解析。毎年平均目撃回数では、札幌市中心部の「エリアSANTA」が中心だが、下見については分散傾向にあるという。サンタベルト内の各地域でサンタらしき姿が見られるという。

サンタは温泉好き？「サンタベルト」に名湯多数

中間発表では、三田本部長はサンタの動向の特徴として「観光も兼ねて北海道に訪れているのでは」との仮説も紹介した。捜索チームでは「サンタベルト」には多くの温泉地や観光名所が含まれていることに注目。函館・湯の川温泉や洞爺湖温泉・登別温泉、層雲峡温泉など多くの温泉地が入っており、トナカイの

サンタの痕跡情報TOP3

順位	サンタの痕跡	件数
1	影	3,462
2	足跡(トナカイ含む)	1,870
3	ダミー	989

※稀な痕跡：100年前の服(2012年)／指紋(2015年)トナカイの鈴(2016年)

2017年12月16日現在

どうしん夢プロジェクト

「大仕事」を成し遂げられるのも、これで合点がいくところだ。ところで、世の中には2種類の夫がいると言えよう。妻を恐れる夫と、妻を恐れぬ夫だ。果たしてサンタはどちらなのか気になるところだ。仮にサンタが恐妻家だとしたら、仕事どころか子どもを思ひやる心優しいサンタはいないはずだ。子どもたちを思ひやる心優しいサンタは、きっと家庭内でも奥さんに惜しみない愛情を注ぐ愛妻家だと信じていたい。家で妻におびえるサンタなんて、想像がつかないから。

トナカイにもぐちぼうびを

野口観光「サンタめし」開発

今年新登場、野口観光自慢の「市場のおまかせ蒸し」

サンタにもぐちぼうびを

市場直送の新鮮素材を豪快にふるまう「市場めし」が人気の野口観光は、クリスマスに向けてサンタとトナカイのために特別版を用意する。その名も「特大ソリ盛りサンタめし」。3層もある巨大なソリを製作し、特製の市場めしを盛り付けるという。

館内ではイベントも

昨年実施され好評を博した、野口観光の館内イベント「温泉でメリクリスマス・サンタを見つけよう」が、今年も小学生の子どものみで、ホテルの中にもサンタを集めるという。どうやら今年はサンタが館内で困っているらしく、みんな

サンタ検索WEB

ふりがな入り紙面が見られる!

http://adv.hokkaido-np.co.jp/santa/

サンタクロスは「愛妻家」か

サンタの奥さんをご存知だろうか。現在、世界で有力な説が二つある。一つは、イギリスやアメリカなどの英語圏で定着している「ミセス・クロース」説。もう一つが、フィンランドで言い伝えられている「ヨウルムオリ」説だ。前者は落ち着いていて心優しいおばさんという。いすれにしても、毎年世界中の子どもたちへプレゼントを届ける夫を、陰ながら支える存在がいるということは確かだ。長きにわたって、サンタがクリスマスの

サンタは温泉好き？

「サンタベルト」に名湯多数

三田本部長は「サンタは子どもたちの夢が集まる場所に訪れるというのが通説だったが、温泉地を好む点も加味しながら捜索を行う必要がある。北海道には多くの温泉街があり、高齢にも関わらず、長時間プレゼントを配り続けるサンタやソリを引くトナカイの疲れを癒やすのだから。また、のんびりできるのかな温泉街には、自然豊かでサンタ・トナカイも身を隠しやすい立地や、子どもから大人まで楽しめる宿泊施設も多く、サンタが来訪することにも納得できると語った。

企画制作／北海道新聞社広告局

この広告企画はお子さまと楽しんでいただくため、夢のあの構成となっています。フィクションを多く含みますがご理解ご了承願います。次回は12月下旬朝刊予定